

平成 26 年度 PTSD 対策専門研修事業

D. 大規模災害対策コース サイコロジカル・ファーストエイド研修 募集要項

平成 26 年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、WHO 等の国際機関が開発した「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」の指針に従って、自然災害等の大規模災害時にトラウマに対するこころのケアに対応できる、精神医療保健福祉業務に携わる人材を育成するために実施されます。

PFA には成人版と児童版がありますが、2 日間にわたって、その両方の研修が行われます。各研修は 30 名程度（予定）のグループに分かれ、ロールプレイ、コミュニケーションスキル訓練、シナリオに基づいた討論などを織り交ぜて、実際の対応能力の向上を目的とします。

PFA は災害だけではなく、犯罪被害、事故などのトラウマ被害者に対しても実施できる、汎用性の高いスキルです。この機会を積極的に活用され、災害に備えるとともに日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
成人精神保健研究部 部長 金 吉晴

1. 目的

災害時の被災者への初期対応に関する地域精神保健医療対応に関する「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」の知識と技能の習得。

2. 対象者

自然災害、甚大事故、テロ等、大規模災害時に実際に地域でのこころのケアへの対応にあたる可能性のある精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。

3. 研修日時・場所

平成 27 年 2 月 25 日（水）～2 月 26 日（木） 9 時 30 分～17 時

[国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟](#)（〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1）

4. 研修主題

成人版と児童版の「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」に関する、講義、ロールプレイ、コミュニケーションスキル、シナリオに基づいた討論などを通じて、対応の基本方針を理解し、基本技能を習得する。また他の様々な支援者との連携について学び、災害時対応の倫理指針を理解する。研修内容についてはその場でテストを行い、習熟度を確認し、フィードバックを行う。

5. 講義内容

講師：金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）
大沼麻実（国立精神・神経医療研究センター）
大滝涼子（国立精神・神経医療研究センター）
他 P F A 認定指導者 若干名

時間割り：

日付	時間	講師	テーマ
1日目	9:30	<開 講>	
2月25日 (水)	1限目(9:40~11:00)	金 吉晴(国立精神・神経医療研究センター) 他	成人版PFA 基本原則
	2限目(11:10~12:30)	大沼 麻実(国立精神・神経医療研究センター) 他	災害シナリオ
	12:30 ~ 13:40	<休 憩>	
	3限目(13:40~15:00)	大滝 涼子(国立精神・神経医療研究センター) 他	スキルコミュニケーション
	4限目(15:10~16:30)	金 吉晴(国立精神・神経医療研究センター) 他	セルフヘルプ、倫理
	16:30 ~ 17:00	<質 疑 応 答>	
	17:00	<第一日目終了>	
2日目	1限目(9:40~11:00)	金 吉晴(国立精神・神経医療研究センター) 他	子ども版PFA 基本原則
2月26日 (木)	2限目(11:10~12:30)	大沼 麻実(国立精神・神経医療研究センター)他	災害シナリオ
	12:30 ~ 13:40	<休 憩>	
	3限目(13:40~15:00)	大滝 涼子(国立精神・神経医療研究センター) 他	子どもとのコミュニケーション
	4限目(15:10~16:30)	金 吉晴(国立精神・神経医療研究センター)他	子どもの回復
	16:30 ~ 17:00	<質 疑 応 答、修了証書の授与>	
	17:00	<閉 講>	

6. 定員

150名

7. 受講料

なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。[こちら](#)をご覧くださいと申し込みページへのリンクがございます。

※ ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります（最終締切 2 月 17 日（火）当日消印有効）。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。

なお、お申し込み者ご自身が施設長の場合には、推薦状の送付は不要です。

※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

9. 受講願書受付期間

平成 26 年 12 月 22 日（月）～平成 27 年 2 月 4 日（水）

（定員に達した場合は締め切らせていただきます。）

10. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

11. その他

（1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。

（2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。

（3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。

（4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

（5）後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。

（6）当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

12. 問い合わせ先

独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 成人精神保健研究部 PTSD 研修担当（菊池・細川）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4 - 1 - 1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。

また、メールでの件名は、「**D 大規模災害対策コース（精神医療関係者）**」としてください。

※ 推薦状は、上記住所宛にお送りください。